

なごみ

複合老人福祉施設
ゆあほうむ榛原

2025年【夏-秋号】Vol.37
令和7年10月発行

＜編集・発行＞
社会福祉法人豊生会 ゆあほうむ榛原広報委員会
奈良県宇陀市榛原長峯200-1 TEL:0745-82-8111

タイトル題字は特養ご利用の楠喜美子様に書いていただきました



祝!!ご長寿

9月30日(火)、当施設のご利用者が百歳の節目を迎えられたため、このたび宇陀市の金剛市長がお祝いにご来苑されました。

贈呈にあたり、金剛市長より「この度は、おめでとうございます。これからもお元気にお過ごしください。」とお祝いの言葉を述べられ、内閣総理大臣からの賞状と記念品を贈呈されました。

百歳を迎えられた小林濱子様は「施設に入り、皆さんが安生してくれます。今日まで健康でいたのは皆のおかげです。こんなにたくさんの人に祝ってもらえるなんて夢にも思いませんでした。感謝です。」と、述べられました。

小林様の長寿の秘訣は、早寝早起き、無理をしないこと、しっかり食事をとることだそうです。若いころは親の手伝いで畑仕事などもしていた思い出を話してくださいました。

合わせて、米寿を迎えられる7名のお祝いも行い、代表の方に施設長より記念品を授与されました。

皆で記念撮影をして、終始笑顔に包まれ、大変喜ばれていました。長寿の喜びを皆で分かち合う、心温まるひとときとなりました。

ゆあほうむ 文芸

【津保井照子様作 ポエム】

お天気がいいから、カラスが気持ちがいいから飛んでいたら、カラスがカァカァ鳴いていたら、他の鳥たちが「カラスさん今日はなんで悲しそうな声で鳴いているの？」

お天気がいいからつつい遠くまで来てしまいました。

家にかえるのが遠くてしんどいから鳴いています。

それなら、私が家まで送って行きますから カラスの羽根に口ばしで引っ張って家まで送って行きました。

「鳥さん、どうもありがとうございました。」

「あまり遠くへ行ったらあきません」と言って帰っていきました。

入社式
9月19日(木)前日より入職した2名の入社式を行いました。2人は特定技能実習生でミヤンマーから来てくれました。
施設長のあいさつから始まり、辞令交付、2人からの自己紹介、職員からの自己紹介、集合写真を行いました。
若いお2人が長く一緒に働いてくれることを願っています。



仏教婦人会の皆様
7月29日(火)室生大野にある妙圓寺仏教婦人会の皆様12名が清掃活動にお越しいただきました。
車椅子やストレッチャーなどの清掃をしていただきました。普段手の届かない細かいところまで入念に掃除してきれいにさせて頂き、とても感謝しております。
ご利用者の皆様にも気持ちよく使ってくださいませ。
暑い中本当にありがとうございます。

美味しい
旬の味覚を
ありがとうございます



オレンジ cafe

認知症を語ろう

ゆあほうむ榛原では、宇陀市からの委託を受けて、
オレンジカフェ【認知症カフェ】を定期的開催しています。

7月21日(月)天満台東交流センターにて「オレンジカフェ榛」を開催しました。

これまで施設内の地域交流スペースで行ってきた本イベントですが、今回は初めて地域の公民館を会場とし、より多くの方々にご参加いただける形となりました。

本イベントは、宇陀市の委託を受けて実施しているもので、地域における認知症への理解促進と支え合いの環境づくりを目的としています。

「オレンジカフェ」は、認知症のある方やそのご家族、地域住民、福祉関



係者などが気軽に集い、情報交換や交流を通じて認知症への理解を深める場です。お茶を飲みながら、認知症について学んだり、日々の悩みを共有したり、地域のつながりを感じられる時間を大切にしています。

今回は、講座を中心とした内容での開催となり、「認知症について正しく知り、予防する」をテーマにミニ講座を実施しました。認知症の基礎知識や予防のための生活習慣について、わかりやすくお伝えし、地域住民33名の方々にご参加いただきました。

参加者の皆さまからは、「認知症についての理解が深まった」「予防のヒントが得られてよかった」などの声が寄せられ、学びと交流のひとときとなりました。今後も、宇陀市と連携しながら、地域に開かれた場づくりを通じて、認知症への理解を深め、支え合いの輪を広げていきたいと考えています。

申し込み先: ゆあほうむ榛原(事務所)
TEL:0745-82-8111
担当: 木島まで



お気軽に
ご参加ください

フェイスブックと
インスタグラムを
はじめました!!

follow me!



ぜひご覧になってください



音楽クラブの慰問



劇団松丸家の慰問



大正琴の慰問



これからみなさんに楽しんでいただけるようなイベントを企画します！

ボランティア・慰問

コロナ禍で色々なことに制限がかかっていましたが、今年度は徐々に緩和されてきています。感染対策には気を付けながらも地域・ボランティアの皆様が慰問に来て下さっています！



デイサービスからのご報告

フラダンス

コロナ禍以前まで来て頂いていたフラダンスのボランティアの方に来てくださいました。ハワイの雰囲気を感じて頂くためにフラダンスの説明をして頂き、利用者様は歌の内容をイメージしながら見て聴いて楽しまれていました。



また、利用者様も一緒に座りながら出来る振り付けを教えて頂き、参加されていました。

今後ともこれまでに来て頂いていた方や新しく来て頂けるボランティアの方を受け入れて利用者様の楽しみの時間をもっと作っていききたいと思います。



ロバ隊長のマスケット作り

今年も「ロバ隊長」の制作の依頼を受け、ご利用者様の水野様と井上様にご協力頂き、制作しました。厚生労働省が推進する認知症サポートキヤラバンのマスケット、ロバ隊長をモチーフに、季節感のある作品をお二人に製作して頂きました。

ひとつ一つ丁寧に縫って頂き可愛いオレンジ色のロバ隊長がたくさん出来上がりました。

作って頂いたロバ隊長は認知症の理解、啓発活動にてプレゼントとして配布されます。あんしんセンターの方に来て頂き、お渡しして頂きました。今回も協力ありがとうございました。

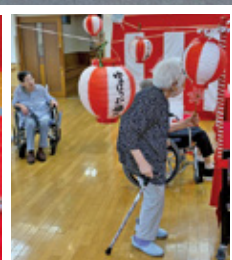


利用者様からいただいた材料で作りました



花火大会

今年も夏祭り・花火大会を開催しました。地域交流スペースに入った瞬間に「わー！お祭りみたいだな」と縁日を楽しめる声やかき氷の飾りを見て「氷あんねてえ。食べたいな」との声。また「次はこの店行こか」と話し合われていたり、皆さん楽しんでおられました。打ち上げ花火も見えて頂き「また来年もやってやー」との声も聞かれています。まだまだ暑い日が続きますが、皆さんお元気に過ごして下さい★



ケアハウスからのご報告

いきいき百歳体操

毎週水曜日、朝9時20分から行っているいきいき百歳体操にて今年も2人の方が宇陀市安心センター様より表彰状を授与して頂きました。皆さん健康にケアハウスで過ごしていただきたいと願っております。

まだ参加されていない方は一度のぞきにきて、体操に参加下さい。



七夕

今年も夏の行事「七夕」の短冊をケアハウスの皆さんに書いて頂きました。「七夕」とは、奈良時代中国から伝わった【牛郎織女】という漢族の神話伝説と日本の古からあった【棚機(たなき)】という禊ぎ行事が混り合い、平安時代に宮中行事として成立し江戸時代になって庶民行事と化し、いつの間にか笹に短冊を飾るようになったそうです。なので笹の葉飾りの「七夕」は日本だけの風習なのです。暑い夏にひとときの清涼感を笹の葉音と色鮮やかな飾で癒して頂けたと思います。皆さんが飾って下さった短冊には平和を願う物が多く見られました。今年の「七夕」は令和7年7月7日とラッキーセブンが3つそろったスリッポンの日、縁起の良い日なのでケアハウスの皆さんと記念撮影を行いました。

おやつ作り

特養各フロア、毎月様々なイベントを行っています。今回掲載は、フェリィチェでのおやつ作りの様子です。とても涼し気なゼリーが出来上がりました。



琴修会コスモス様 大正琴ミニコンサート

8月7日(木) 琴修会コスモス様がミニコンサートを開いてくださいました。青い山脈から始まり、懐かしの童謡・唱歌に続きました。

大正琴の独特の心地いい音色にのってご利用者様が歌われました。声に出して歌われている方、口づさんでおられる方、黙って聞いておられる方さまざまでした。

琴修会コスモス様はコロナ禍もあり、5年ぶりに来ていただいています。歌のエピソードなどもお話してください、とても素敵な時間を提供してくださいました。



ペーパーフラワーの会

ペーパーフラワーの会では、4月から福を招く七福神を折り紙で作ることにしました。「全て出来るまで何カ月かかる？」「先は長いなあ」と不安の声もありましたが、コツコツと大切に、1体1体愛情込めて作っている内に、8月はじめには、7体そろって完成することが出来ました。

ここまで出来たら、宝船に乗った七福神を飾りたいと欲が出て来て、折り紙で宝船を作成、七体乗る心配でしたが絶妙なバランスで乗ってもらえました。

自分達で作った宝船の七福神、それぞれ顔の表情も違いますが全てが愛おしい自慢の作品となりました。これ飾って宝クジ買いに行こう！「当たったら何を買おうかなあ」と夢は広がっています。



かわいい七福神！宝くじ当たるかな～